

—あおぞら—

会長就任にあたって

—さらなる学会活動の活性化と基盤強化を目指します—

公益社団法人大気環境学会 会長
伊豆田 猛



2020年9月29日に開催されました理事会において、大気環境学会の会長を仰せつかりました伊豆田 猛(東京農工大学)でございます。2019年に60周年を迎えた伝統ある本学会の会長に就任し、責任の重さに身が引き締まる思いが致します。学会員の皆様のお力をお借りし、本学会が今後も一層発展するよう全力を尽くす所存でございますので、ご協力とご支援をよろしくお願い申し上げます。

さて、2020年はまさしく新型コロナウイルスの年となり、現在でも世界中で極めて深刻な状況が続いております。ご存知のように、大気環境は経済活動と密接な関係がありますので、新型コロナウイルスによる経済状況の悪化によって世界各国の大気汚染状況はむしろ緩和されたようです。しかしながら、今後、新型コロナウイルス問題が終息し、経済状況が回復した場合、大気汚染状況や二酸化炭素排出量は以前のレベルに戻ってしまうのではないのでしょうか。したがって、光化学オキシダントの主成分であるオゾンをはじめ、微小粒子状物質(PM_{2.5})、アスベスト、水銀、短寿命気候変動大気汚染物質(SLCP)など、日本のみならず、世界の大気環境問題は今後も深刻な社会問題であり続けることが予想されます。また、21世紀における最も深刻な環境問題のひとつである気候変動やその生態系影響などは、ますます深刻化しつつあります。このような状況で、60年以上にわたって大気環境問題に真摯に取り組む大気環境学会の役割はますます大きくなっています。そこで、さらに多くの環境科学者や環境行政担当者、そして民間企業の方々などが本学会に集い、強い社会的ニーズである大気環境問題の解決にご尽力いただけるように、多様な背景をもつ会員それぞれが活動可能な学会環境に整えていこうと考えております。

大気環境学会は、ここ数年間において、赤字体質からの脱却や財政基盤の強化などを目指して努力してまいりました。その結果、財政状況は改善しつつありますが、さらなる努力が必要です。また、近年、本学会は、財政基盤の根幹を成す会員数が減少傾向にあります。本学会における会員数の減少に歯止めをかけるためには、時代の流れに調和した魅力ある学会活動を企画し、展開していく必要があります。今後は、本学会における会員サービスをさらに充実しつつ、支部や分科会における活動の活発化を推進し、新たな会員の獲得に力を入れていきます。

学会活動の活性化は、基盤強化のためにも重要ですので、さらに推進していく必要があります。気候変動に関する分野は、大気環境学会における重要な分野のひとつですので、今後はさらに強化していく必要があります。もちろん、気候変動の生態系影響やその対策なども本学会で扱っていく重要なテーマです。また、全国67の都道府県市には地方環境研究所があり、活発な環境モニタリングや研究活動が行われています。本学会は、地方環境研究所による地域に密着した大気環境に関する研究の成果や地方環境研究所と大学や国

立研究機関などとの共同研究の成果の発表の場を提供いたしますので、全国の地方環境研究所の方々にご入会いただきたいと思いますと考えております。本学会で地方環境研究所の方々がより活発な学会活動ができる方策を検討するために、地方環境研究所等委員会を新設いたしました。さらに、年会は本学会における最も重要な行事ですが、近年、一部の支部では年会を主催できないような状況が続いております。この状況には、会員数の減少などが密接に関係しており、確かに会員数が少ない支部で年会の準備を行うことは困難です。そこで、今後も盛大で実り多き年会を様々な地域で開催するために、年会に関する諸問題を整理・検討する年会委員会を新設いたしました。上記のような様々な取り組みを通して、大気環境学会の活性化をさらに進め、会員の減少傾向を食い止めることを目指します。

今期(令和2~3事業年度)の大気環境学会の運営を推進する執行部体制は、以下の通りです(敬称略・五十音順)。すべての会員の皆様のお力をお借りして、大気環境学会の運営を進めてまいりますので、ご支援とご協力をお願い申し上げます。

会長

伊豆田 猛(学会全体の総括、倫理委員会)

副会長

近藤 明(学会賞選考委員会、60周年記念募金担当、年会担当支援)

中井里史(財務担当、総務担当支援)

常任理事

上野広行(地方環境研究所等委員会、企画運営委員会・産官学連絡評議会)

大河内 博(広報委員会、企画運営委員会・産官学連絡評議会)

奥田知明(年会担当、年会委員会)

速水 洋(編集委員会、論文賞選考委員会)

松田和秀(国際交流委員会)

米持真一(総務担当、分科会等担当)

理事

齋藤 貢、野口 泉(北海道・東北支部)

長谷川就一(関東支部)

大泉 毅、長田和雄、皆巳幸也(中部支部)

島 正之、竹中規訓(近畿支部)

大原真由美、樋口隆哉(中国・四国支部)

鷗野伊津志、田中昭代 (九州支部)

監事

大原利真 (東日本)

市川陽一 (西日本)

事務局

林 信宏 (事務局員)

古川佳奈 (事務局員)